

破りたるは古布なりと云ふことばは多うたさうたり、後運の言社は多敷の女工が
 働いてゐるに拘りず、従在場の設備も無いので、是れを皆捨てた出まふたけの女
 い後運を後運を授けようとしたので、後運を授けようとしたので、おまけに年分
 運に教ふの要いので、後運を授けようとしたので、おまけに年分
 言社は一ペソの持物も無いので、二十二年には工場を定めた針線も授けようとした
 後運は言社も、おまけに年分運も授けようとしたので、おまけに年分運も授けようとした
 堅く後運は言社も、おまけに年分運も授けようとしたので、おまけに年分運も授けようとした
 皆の巨額を授けた後運は言社も、おまけに年分運も授けようとしたので、おまけに年分運も授けようとした
 と云ふに言社も、おまけに年分運も授けようとしたので、おまけに年分運も授けようとした
 視所も言社も、おまけに年分運も授けようとしたので、おまけに年分運も授けようとした
 後運は言社も、おまけに年分運も授けようとしたので、おまけに年分運も授けようとした
 あくまに言社も、おまけに年分運も授けようとしたので、おまけに年分運も授けようとした

一九三一・一・二六

製本資
 学議團
 本部之印

製本資
 学議團
 本部之印

芳社第三二三番
 昭和六年二月三日
 警視總監 丸山 鶴吉

6.29
 2109

内務大臣 安達謙藏 殿
 社会局長 吉田 茂 殿

東京印刷製本株式会社、労働争議ニ関スル件 (第三株)

要旨 其後数回三回リテ芳社ノ会見アリシカ事業官制ノ態度強硬ニ進退見ス

標記其労働争議ノ其ノ後ノ状況左記ノ通り

一 争議團體側

争議團體八館ニ進會社ニ対抗シテ叛逆ナル社長ヲ膺懲スハシ